

きたすま

わたしは自分の羊を知っており、羊もわたしを知っている

(ヨハネ 10・14)

No.214 (5月号)

2021年4月25日発行

発行 カトリック北須磨教会

〒654-0151

神戸市須磨区北落合2-3-1

発行人 高橋 聡

編集 広報委員会

三体の人形

グイノ・ジェラルド神父

ある大学の先生は今年新しく入学してきたばかりの学生たちの注目を引くために何かいい方法は無いものかと色々と考えました。しかし、中々良い方法は思いつきませんでした。

そんなある日、仕事から家に帰り娘の香(かおり)ちゃんの部屋に入るなり先生の目は彼女のセルロイド製の人形に釘付けになりました。すぐ先生の頭によい閃(ひらめ)きが浮かんだので彼はとても嬉しくなりました。そして次の日、先生は教室の教壇の上にセルロイド製の三体の人形を並べました。



何が始まるのかと驚いている学生たちに「今日の勉強はこの人形から学ぼうと思います。皆さん一人ひとりこの机の上に並んでいる三体の人形をよく見て調べてください。このセルロイドで作られた三体の人形は同じ形、同じ高さです。しかし、まったく違います。さあ、どこが違うか分かりますか」そう先生は言いま

した。学生たちは三体の人形を一生懸命に見比べましたが、誰も違いを見つけることが出来ませんでした。そこで先生は「この虫メガネを使ってもう一度よく調べてください。きっと見つけることが出来るでしょう」とヒントを与えました。



暫くして、ある学生が叫びました。「先生、分かりました。人形の耳に小さな穴があります。最初の人形は両耳に、二番目の人形は片方の耳と口に穴があります。そして三番目の人形は片方の耳にしか穴がありません」。「そう、そうだよ！よく分かったね」と先生は拍手をしながら言いました。「じゃあ、説明しよう。よく見ていてくださいね」そう言うと先生は長い針を取って最初の人形の右の耳に突き刺しました。するとこの針は左の耳から出てきました。次に先生は二番目の人形を取って、右の耳の穴に針を突き刺すとその針は人形の口から出てきました。最後に三番目の人形の耳の穴に針を突き刺しました。しかし、この針は

不思議なことにどこからも出てきませんでした。

学生たちに先生は最初の人形を見せながら説明しました。「この大学に通っている大勢の学生たちはこの大学で何を学ぶのかという学修の動議付けや自分の人生に対して目的を持っていません。一部の学生たちは先生である私たちの教えを真面目に聞き、よく理解し、教えられることをとても好みます。しかし、彼らは自分が一生懸命に取ったノートを見ようともしません。ですから当然耳に入った教えをすぐに忘れてしまいます。このような学生は「馬の耳に念仏」という諺がぴったりです。彼らの耳に入った教えは、すぐもう一方の耳から出ていくので、結局この学生たちは数年の間に大学を辞めてしまいます。最初の人形はその学生たちをよく示しています。

二番目の人形は次のような学生を指しています。この人たちの特徴は「カササギのようにぺちゃくちゃよく喋る」ことです。このような学生たちは不思議ですが、先生である私たちの教えを喜んで聞いています。そして聞いた教えをよく覚えて暗記しています。ところが、他の人と話す時にどうしてもは全く分からないのですが、私たちが教えた教えを歪曲して伝え、同時に先生方に対しての批判も伝えます。その結果、この学生たちは大学に対して反発を持つようになり、すべてのことを悪意で見るとようになり卒業まで大学に残らないことが多いです。

三番目の人形は正しい勉強の仕方をしている模範的な学生たちを示しています。この学生たちは学修の動議付けを持っているので、教えられたことを大切にし、

よく覚え、探求心から自分でそれを深め、役に立つものとしめます。さあ、それでは一年生になったばかりの君たちに尋ねよう。君はどの人形になりたいですか。よく考えてください。大学の卒業を目指しているなら、この大学で修得できる勉強と、ここにいる間の貴重な時間を無駄にしないように、必ず三番目の人形になってください。また時々、今日の私の教えを思い出してください。必要なら私はいつでも助けになりますので、よろしくお願ひします」と先生は言いました。



「耳ある者は聞きなさい」（参照：マタイ 13,9）とイエスは宣言しました。難しい時代に生きている私たちは絶えず自分の耳に入る情報や知らせや教えについて慎重に対応する者になることが大事です。また聞いたことをよく理解しても、それを不注意のせいで歪曲して伝えたり、わざと誰かのことを悪く言ったりする危険がないように用心深く口を閉ざしていた方がいいと思います。賢い者は、学んだことや体験したことが役に立つように聖母マリアを真似て自分の心に静かに納め（参照：ルカ 2,19）それを思い巡らす人です。



洗礼おめでとうございます



4月3日、復活徹夜祭の中で、使徒ヨハネ KYさん、
ベルナデッタ KAさんの洗礼式が行われました。おめでとうございます。

洗礼式を終えて

使徒ヨハネ KY

このたび受洗にいたりました金です。北須磨教会に初めて来たのが、ちょうど22年前のことです。私は、中学・高校がイエズス会運営の六甲学院だったのですが、中学3年から高校1年にあがる春休みの時に、学校の先生である井上潔神父様に紹介してもらったのが北須磨教会に来たきっかけでした。その頃から北須磨教会の中心メンバーは今とはあまり変わって少なく、皆様、白髪が増えたなという印象です。

カトリックとの出会いは、六甲学院に通ったことが全ての始まりであり、当時の学校は、神父様については、私が記憶している限りでも清水校長、赤松理事長、井上先生、安芸先生、李先生、梶山先生及び浦先生がいましたし、神学生もゴンザルベス先生（現在は上智

大学副学長) がいたほか、先生の半分近くがカトリック信者だったような気がします。そんな環境にいたのに加え、中学1年から高校3年までカトリック研究会に属していました(私は第59期入学生なのですが、入学後に受洗にいたったのは、この学年では私が初めです。)

高校に入って北須磨教会に通い出してからは、当時はたくさんいた教会の青年達と一緒に行動することが多くあり、良い思い出です。その時に会った仲間とは今でも、交遊が続いている為、今回、受洗にいたったことを伝えると非常に喜んでくれました。

高校時代、通学・通勤電車が一緒であったKさんには、「やっと、その気になったか。」とボソッとつぶやかれ、自分の不信心さについて小恥ずかしくなったのですが、「ようやく、その気になりました!」というのが実際のところですので、お許し下さい(笑)。中学生・高校生の時では、理解困難であったと振り返ります。

半年ほど、中川神父様をはじめ複数の指導者にカトリック信仰の核たる部分、カトリック信者としての心構えや生き方を教えてもらいましたが、自分はようやく入口にたっただであると痛感しています。

私は、自営業(司法書士業)を営んでいるせいか、北須磨教会に再び通い始めて、あらためて自分を振り返ると、心が石のようにになっているなど強く気付かされました。これではいけません。人との交わりをより丁寧かつ大切にしていきたいものです。

北須磨教会に再び通い出すことになったのは、たまたまだったのですが、そもそも、初めて北須磨教会に来たのもたまたまであり、六甲学院に入学したのもたまたまでありました。たまたま尽くしは不安もたっぴりですが、希望もたっぴりです。神様の善意を信じるというのは、そういうものなのでしょうか。

現在、37歳ですが、これからも信仰を深め、イエス様に倣った生き方が出来ればよいなと思っていますので、皆様、ご指導宜しくお願い致します。

洗礼式を終えて

ベルナデッタ KA

初めに、洗礼までの22年間に及び聖書を教え続けて下さったブラザー吉田、お亡くなりになられた愛徳姉妹会のシスター東、20年来のカトリック教会の二人の友人に、また準備に携わって下さった代母様、迎え入れくださった教会の皆様から心から感謝申し上げます。

私は幼い頃、初めて母に連れられて、兄弟と近所の子供たちと教会に通うようになりました。それはプロテスタントの教会でしたが、いつしか家には聖書が転がって、教会に飾られていたイエス様の肖像画やエルサレムの湖や荒野の写真が、いつしか脳裏に深く刻まれるようになりました。成長して、学生時代は部活動、就職してからは、仕事で忙殺される日々が続きました。その間、聖書とはまるでかけ離れた生活でしたが、幼い頃の記憶はずっと自分から離れず、コロナ禍を幸いにして、今回、受洗に与る事が出来ました。永い

時間が必要でした。これからは神様と共に、人生を歩んでいきたいと思えます。これからもどうぞよろしく願いいたします。



評議会新役員派遣式

2021～2022 年度の北須磨教会評議員が下記のとおり任命されました。4 月 11 日に派遣式を行い、新旧評議員の交代も滞りなく終えることができました。

会 長 TI
副会長 TH
TH
UT
YS

以上 5 名

これから 2 年間、よろしく願いいたします。



評議員退任の挨拶

2019・2020 年度、評議員（旧諮問委員）を務められた 4 名の方から退任の挨拶をいただきました。

幼きイエズスの聖テレジア NH

2 年間のご理解、ご協力に感謝致します。まず初めに仰せつかったのが規約を作ること。次に北須磨カフェを年数回、信徒の皆さまとコミュニケーションをとる場にしたいと企画。第 1 回は諮問委員会企画で、ワークショップ（5 グループに分かれわいわいがやがやと。）、第 2 回は社会活動委員会にお願いし、炊き出し体験と現状を社会活動センターの山野さんに語って頂きました。その後の計画はコロナ感染予防のため中止になりました。緊急事態宣言発令時は大阪教区からの通達を元に高橋神父様と相談しながら緊急諮問委員会を何度か持ちました。緊急事態宣言が解除され、ミサが再開、教区からのガイドラインに沿って信徒の皆さまの協力の元、ミサ再開が出来ました。消毒、清掃、ミサへのアンケート等、その時々のご協力に心から感謝致します。2 年前、着任の挨拶で「神は自然、みことば、日々の些細な出来事を通し、私たちに語り掛けてくださっています。素直

に心を開き神の声に敏感になりたいと思う日々です。」と書かせていただきました。コロナ禍の今、より一層、神の声に耳を傾ける必要を感じる日々です。

例年信徒総会を持ち活動報告を行ってまいりましたが、コロナ感染予防のため中止させて頂きます事をこの場をお借りしてお伝え致します。尚、会計報告につきましては財務から別途報告があります。

TY

「何で呼ばれたか、わかる？」前晩ミサ後に申神父様に二階司祭用の食堂に呼ばれました。それが2年間の諮問委員の始まりでした。仕事の都合でミサ参加もままならない私、あとの委員の皆さんのご迷惑になるのでは？確かに地区評議会出席も1回きり、大変な時にはいつも欠席の私でしたが、お仲間の支えでいろんな作業を共有できたことは私の宝物になりました。コロナ禍が続いている中でも出来ることを探していきたいと思います。

レオナルデゥス IM

つい「はい」と神父様に答えて、2回目の諮問委員になりました。前回の時と大きく変わり、神父様の承認を得て決定することや前例に一切とらわれない等の方向、またコロナにより新しいこと未経験のことに対応しなければならないことも大きな経験でした。そしてなによりも今まで評議会に拘っていない方々の新鮮な考えが大きなものであると知りました。前回同様、「暗いと不平を言わずに、進んで明かりをつけましょう」を実践している方、目立たないところで黙々と共同体のために尽くしている方に頭がさがりました。なんでもすぐに引き受けてくださった方、私の間違いを許して下さった方、ありがとうございました。

やっと終わりました。神に感謝。

UN

枝の主日の頃から議長と会うたびに「あと何日？」と互いに言い合っていました。お役への責任感と気持ちに違いはありますが、「これで朝早く教会に行くことがないんだ」と思いました。

原稿の依頼を受けて、議長を受けてくださったNさんとのチームが始まった時のことを改めて思い出しました。従来のルールに沿いながら、その中での問題を私たちなりに進めていこうとしていた時に、2月28日の大阪教区からの「緊急通達」新型コロナウイルス感染症にともなう措置ができました。この日から教区のファックスが入り始めました。北須磨教会としての指針をガイドラインに沿いながら高橋神父様とも度々話し合いました。全てに初めての事。私たちもそうですが、信徒の皆様にも戸惑いやご不満もあったと思いますが、ご協力ありがとうございました。

コロナ禍の中、私事では手術と入院をしましたのでご迷惑をおかけしました。

緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ状況は変わっていきます。私たちなりに出来ることをやってきた 2 年間でした。改めて最高のチームだったと感謝しています。メンバーにお疲れ様。ありがとう！！

皆さま、お疲れさまでした。



お知らせ



大阪カトリック時報が、4月号から下記のURLにて掲載されました。Web上でも、引き続きご愛読くださいませうお願いいたします。



2021年3月31日、第4地区トマス NK 様が帰天されました。葬儀は、4月2日、北須磨教会で行われました。永遠の安息とご遺族の平安をお祈り申し上げます。
総務委員会

いたします。

http://www.osaka.catholic.jp/no_side/jiho.html

2021年B年 ミサローテーション

主日 地区		5月16日	5月23日	5月30日	6月6日
1 地区			○		
2 地区		○			○
3 地区				○	
4 地区			○		
5 地区			○		
6A 地区		○			○
6B・7 地区				○	

- ミサに与る時はマスクを着用し、手指の消毒を心掛けてください。
- 『聖書と典礼』はご自分の分を持参してください。
- 体調がすぐれないときは無理をしないでください。



編集後記

木々が芽吹き、色とりどり花々が咲きそろそろ美しい季節。新型コロナウイルス感染症の拡大の第3波と第4波の合間を縫って卒業式や入学式が行われたのでしょうか、和服姿の大学生やピカピカの一年生の姿に心温まるものがありました。教会では、新たな評議員さんのもとで新年度がスタートします。心を合わせていきたいと思います。(M.M.Y)

マンスリースケジュール5月



日・曜日

2021

5/1 土 神の母マリアミサ

2 日 復活節第5主日**3 月** 憲法記念日**4 火** みどりの日**5 水** こどもの日

6 木

7 金

8 土

9 日 復活節第6主日

10 月

11 火

12 水

13 木

14 金

15 土

16 日 主の昇天 ミサ10:00～ 第2・6A地区

17 月

18 火

19 水

20 木

21 金

22 土

23 日 聖霊降臨の主日 ミサ10:00～ 第1・4・5地区

24 月

25 火

26 水

27 木

28 金

29 土

30 日 三位一体の主日 ミサ10:00～ 第3・6B／7地区

31 月

6/1 火

2 水

3 木

4 金

5 土

6 日 キリストの聖体 ミサ10:00～ 第2・6A地区

カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>

葬儀用電話の運用は終了しました。緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。